

日本社会福祉学会事務局から

◆年会費の納入はお済みですか

平素より学会活動にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。2018年10月現在、2018年度年会費のご納入が確認できていない会員の皆様へ、2018年度年会費振込用紙を再送いたしました。皆様からお納めいただきました年会費は、学会活動を支える貴重な財源となりますので、未納の方は至急お納めくださいますようお願いいたします。

また、2016年度の年会費が未納の方は、『社会福祉学』の送付を一時停止させていただいております。年会費の納入が確認されましたら学会誌を発送いたしますので、何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。

これから納入される方で、銀行振込みによるご入金をお考えの方は、ご本人様確認のため、お名前の前に会員番号を入力してください。また、大学等のご所属先を通じてお振込みをされる場合は、ご所属先の経理担当者の方から、本学会にその旨をメールまたはFAXでご連絡いただくようご依頼ください。

◆登録情報更新のお願い

お引越しや所属先の異動などにより登録情報が変更された方は、学会ホームページの会員専用ページ「マイページ」より以下の手続きが可能ですので、どうぞご活用ください。

- ①登録内容の確認・変更、②パスワードの変更、③会費納入状況の確認、
- ④会員名簿検索

なお、パスワードをお忘れの場合はメールアドレスの登録が必須となりますので、その際には事務局 <office@jssw.jp> までお問い合わせください。

編集後記

今号の学会ニュースは、第6期理事会で組織された新広報委員会の編集のもと、発刊しました。新広報委員会は、広報を通じて、社会福祉学の魅力を発信し、広く関心を持っていただけるものにしていくことを学会員のサービス向上を図ることとともに取り組むたいと考えています。社会福祉分野で働く方々、一般の方々にも学会が身近な存在になれるよう検討していきたいと思っています。どうぞ引き続きよろしく願いいたします。

今号は、第66回秋季大会の報告がメインテーマです。今年の各地での災害、特に大会直前の北海道胆振東部地震には直接影響を受ける結果になりました(被災者への年会費の軽減措置を行っています。詳細は学会ホームページをご覧ください)。柴田謙治大会長から大会報告のなかに丁寧な報告とメッセージが伝えられています。日・韓・中 3か国の国際学术交流、学会賞授賞など大会のポイントを紹介しました。

また今号から新シリーズ「社会福祉学の未来への視座」がスタートします。現在クローズアップされている出来事を、社会学、法学や経済学等の他領域から俯瞰的に見たときにどのように見えるのか、社会福祉学の未来へのヒントとなるようなコーナーを目指しています。これも学際的に広く社会福祉学を再認識し、深めていく、そして広めていく一助になればとの思いから新企画です。第1回目は、社会学の視点からソーシャルワーカーの行為を単位としてデータを作る手法に取り組んでこられた小林良二会員に「地域共生社会の形成と地域を基盤とするソーシャルワーク機能の見える化」と題してご執筆いただきました。

学会ホームページでは、引き続き、各種新着情報の掲載・コンテンツを充実させ、上記の目標に向けてホームページのモバイル化やリニューアルに向けて検討を始めます。

新広報委員会におきましても、学会員の皆様のニーズに応えられるよう、また、関連学会や社会への発信力を高められるよう、創意工夫を進めてまいりたいと思います。皆様の御意見やアイデアを、ぜひお寄せください。

山野則子 (大阪府立大学)